



令和3年12月29日
子育て支援センター発行



12月支援センターの
あそびの様子から

チャチャ利用者総数
開所日数日(11/26~12/24)
おとな70名 こども74名
R3年12/24現在

※事業の参加には前日までに申し込みが必要です。

申し込みや事業開始の時間等については、告知端末機で順次ご案内します。

- 11日(火)わくわくひろば(つぼみ)
- 14日(木)わくわくひろば(めばえ・わかば)
- 19日(火)親子リズム体操遊び
- 21日(金)子育て講演会(予定)
- 25日(火)保健師による子育て講座
- 28日(金)親子サロン

※各事業、順番に利用の申し込みを受け付けています。いずれの事業も、上限10組までの参加とさせていただきます。 ※わくわくひろばは、お子さんの該当する事業日にお申し込み下さい。



※チャチャの年末年始休所は12/31~1/5です。
 ※こども園内で感染症等が流行した場合は入口に貼り紙をします。利用の際にご確認ください。
 ※1/9~の健康観察シートの用意が整っています。



雪とあそぼう!

空気が冷たく、雪も降り積もって、幌延にも本格的な冬が到来しました。初めて雪に触れる親子さんもいるのではないのでしょうか?支援センターに遊びに来た時、お子さんが「スノーウェアを嫌がって大変だった」、「正直、抱っこして雪道を歩くのが怖い」等、外に出ていきにくい状況もうかがえます。雪遊びへの慣れ方や、少しの間でも、小さなお子さんから季節の遊びを楽しめるアイデアをいくつか紹介します。

冬靴に慣れるには圧雪されたところが歩きやすいです!滑りやすいので慎重に歩いたりします。



雪道に慣れてくると、少し積もった雪の上をこいで歩いていけるようになっていきます!

ふかふかの雪の上を歩けるようになると、大人が一步で登れるくらいの高さの雪山をよじ登って遊ぶ姿も見られます。



ジップ袋や洗面器などに入れて室内で雪遊び。バスタオル等を敷いた上で遊ぶと片づけが楽です! 容器に薄く水をいれて、外に一晩置いておくと翌朝には氷が出来ます。



抱っこで外気に触れたり、しっかりと自分で座れる子は気候の良い時にそりに乗って外で過ごしたり、少しずつ冬に慣れていきます。換気の時に窓の外「さむいね〜」「雪だよ」「冷たいね」等声掛けながら一緒に眺めるだけでも、季節を十分に感じられますよ!

雪遊びの身支度、こんがかんじです!



←手袋に慣れるまで脱いでしまうことも多いです。脱いでもってもしっかりと紐でつないで袖を通して、ジャンパーにつなぎます。

→スノーカバーがあると靴の中に雪が入りにくいので、足元が冷えにくいです。

